

栗東市水道事業の給水原価について

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	増減の主な要因等
給水原価（円/m ³ ） D/E	132.12	133.93	130.18	128.85	126.90	124.99	有収水量の増、経常費用の減により給水原価は低下傾向にある
経常費用（円） A	1,167,463,765	1,205,439,273	1,169,871,828	1,149,541,521	1,149,842,549	1,152,413,747	
内訳							
人件費	¹² 人 82,191,641	¹² 人 90,648,874	¹² 人 85,388,038	¹¹ 人 75,227,869	¹⁰ 人 61,627,025	¹⁰ 人 67,993,119	期間中の人員2名減
委託料	157,766,677	154,863,682	152,513,281	147,019,600	157,695,060	170,031,860	R3～包括業務委託料の増（委託範囲拡張に伴う） R3量水取替件数の増に伴う委託料増
修繕費	53,544,090	58,773,985	46,632,700	48,716,110	54,574,090	53,362,859	
動力費	63,488,683	66,144,997	68,454,245	66,243,054	61,745,164	65,932,631	
路面復旧費	6,242,000	7,579,000	7,132,000	6,550,000	5,286,000	5,494,000	
受水費	328,353,901	331,063,812	318,338,492	325,686,755	335,178,832	315,145,474	R3基本水量の減量に伴う基本料金の減
受託工事費	966,844	9,325,000	3,626,275	4,879,347	4,853,470	3,959,820	
減価償却費	324,005,203	394,724,236	393,393,836	388,782,650	395,294,799	399,214,009	H29より出庭水源地更新事業分の償却開始による増
支払利息	51,421,468	49,414,955	47,333,058	45,267,539	42,333,385	39,527,368	高利率の企業債の償還が年次的に終期を迎えることによる減
その他	99,483,258	42,900,732	47,059,903	41,168,597	31,254,724	31,752,607	H28出庭水源地旧施設の除却に伴う資産減耗費の増
受託工事費（円） B	966,844	9,325,000	3,626,275	4,879,347	4,853,470	3,959,820	
長期前受金戻入（円） C	103,494,801	116,757,330	112,582,255	109,297,195	103,092,616	102,585,516	
小計（A-B-C） D	1,063,002,120	1,079,356,943	1,053,663,298	1,035,364,979	1,041,896,463	1,045,868,411	総配水量の増に伴い必要となる経費の増はあるものの、人件費の減、支払利息の減等により減少傾向となっている。
有収水量（m ³ ） E	8,045,778	8,059,155	8,093,745	8,035,662	8,210,262	8,367,873	給水人口の増 R2～新型コロナに伴う需要増 R2～大口利用者の一時利用に伴う需要増

これまでの経費削減への取組について

検針・収納業務や浄配水場の施設管理などの業務について、外部委託範囲を拡大することで職員数を削減し、人件費の抑制に努めてまいりました。

また、電力需給の法人特約契約締結によって経費削減を図るなど、経営努力を行い利益確保に取り組んできました。

上記の取組み等による経費削減及び有収水量の増加により、H28年度からR3年度の給水原価は低下傾向となっています。